



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
 会長 岡本 真太郎 幹事 中嶋 啓至 会報広報委員長 坂本 田鶴子

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1551回 例会 2024年 (令和6年) 10月21日

(地域社会の経済発展月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 中村 一 SAA)

- ロ-タリ-ソング 「奉仕の理想」
- 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニュニコ箱報告 ○ 出席報告
- 卓 話 「大阪万博あれこれ」 株式会社アド・ダイセン 代表取締役社長 大嶋 禎 様

前回 (10月7日) 例会記録

◇プログレス 林 拓 副SAA

~~~~~  
 ・小さい秋みつけた  
 ・枯葉  
 ・ムーンリバー  
 ~~~~~

1. 来客紹介 篠藤 敦子 親睦委員

ゲスト: 1名 地区外: 0名 地区内: 5名 合計 6名

ゲスト: 米山奨学生 張 晨陽 様

2. 10月お誕生月会員お祝い

中嶋 啓至 会員 (10月 7日)

盆子原 稔博 会員 (10月14日)

大久保 喜弘 会員 (10月17日)

天野 大樹 会員 (10月30日)



3. 会長の時間 「米山奨学事業」 岡本 真太郎 会長

皆さんこんにちは。本日は大阪船場ロータリークラブ第 1550 回例会になります。3ヶ月が過ぎ 4カ月目に入りましたので、アムフトでいえば、第1クォーターを終了し、本日より第2クォーターに入った本年度会長を拝命しております岡本でございます。10月 は地域社会の経済発展月間、および米山月間になります。本日は米山奨学事業についてお話ししたいと思います。

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブ創立に貢献した実業家 米山梅吉氏の功績を記念して発足されました。1952年に東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、当時の文部省の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

「何故、留学生支援なのか？」

それは当時(戦後)のロータリアンにこのような思いがありました。「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、1人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。

それこそが日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」

それから70年余りの歳月が流れましたが、「民間外交として世界に平和の種子を蒔く」という米山奨学事業の使命は一貫して変わっていません。むしろ、今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えた時、その使命はますます重要性を増しているのではないのでしょうか。留学生の支援は、未来に向かって平和の架け橋をかける尊い奉仕だと感じます。

昨日、この原稿作っていて、以前に私がカウンセラーを務めた米山奨学生のことを思い出しました。もう6、7年前の話になります。皆さん覚えているでしょうか？インドネシア出身のフレディ君です。2017年～2018年度に掛けてクラブとしては彼を支援させていただいたのですが、卒業後、彼は大学院に進学しました。その後、新型コロナウイルス感染症の流行によりアルバイトが出来なくなり、生活が苦しくなり、大学院に通うのを諦めかけていたところ、クラブのメンバーに寄付を募り彼を支援してもらいました。

その後、フレディはダイハツへの就職を希望していたので、ダイハツ販売の社長につなぎ優秀な彼は見事に入社することになりました。現在は池田市のエンジン評価解析室という130人ほどのグループの中の、エンジン振動チームに所属して頑張っているとのこと。半年前には、日本に来て初めて彼女が出来たとのことで、近々食事にでも行ってのろけ話でも聞いてこようかと思えます。

4. 委員会報告

◎ 親睦委員会 澤田 宗久 委員長

1. 新入会員歓迎会(廣会員、前川会員、多賀会員)が本日藤井会員のホテルイトで開催されますので参加者の皆さんよろしくお願い致します。
2. 大阪心齋橋 RC. 大阪船場 RC 合同ゴルフコンペが10月16日(水曜日)に伏尾ゴルフクラブで開催されます。今回の主催は心齋橋 RC ですよろしくお願い致します。皆さん頑張ってくださいね！

◎ 国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

いつも歯科医療奉仕活動にご理解ご協力頂きありがとうございます。9日水曜日に八尾市立竹淵小学校において出前授業を行います。今回は竹淵小学校の5年生とフィリピンのカオハガン小学校生との文化交流を行います。お互いの生徒たちに絵を描いて頂き交換致します。言葉は違えども絵を通じて国際感覚を理解していただきます。

5. 委員会発足のお知らせ

2024年10月7日の理事会にて「大阪関西万博検討委員会」の発足が承認されました。

同委員会の構成メンバーは以下の通りです。(敬称略)

顧問 :大嶋 捷正 委員長 :野田 寿美子 副委員長:岡野 秀章

委員 :中村 一、天野 大樹、大島 弥生 以上6名

6. 米山奨学金授与



岡本会長より、米山奨学生の張 晨陽さんへ奨学金が授与されました。

7. ニコニコ報告 中井 崇 親睦委員

澤田 会員・・・本日新会員の歓迎会です。皆様宜しくお願い致します。

野田、岩崎、清水、俣野、新川、中井、篠藤、林、山川、小島、多賀、大久保、廣、岡本(真)、片岡、宮原、岡野、塩尻、大島、平山、井澤、前川、中西、藤井、中嶋、大嶋、中村、松村、原山、甚田、北野、伊藤、洪、盆子原、竹内、

各会員・・・本日10月7日は盗難の日です 皆様盗難にはくれぐれもお気をつけください

中嶋、大久保、天野、盆子原、各会員・・・10月お誕生月

中井、中西、坂本、藤井、小島、各会員・・・10月創立記念日

宮原、岡野、松村、清水、伊藤、各会員・・・10月結婚記念日

8. 出席報告 林 拓 副SAA

会員総数 41名 出席率計算会員数 40名 出席会員数 40名(内オンライン2名) 出席率 100%

第1544回(9月2日) 修正出席率 100%

9. 卓話 「私の留学体験談」 米山奨学生 張 晨陽 様



皆さん、こんにちは。米山奨学生の張晨陽です。本日は卓話の機会をいただき、ありがとうございます。

30分という長い時間で発表をすることが初めなので、少し緊張しています。何についてお話ししようかと悩みましたが、最初自分の専門や研究についてお話ししたいと思いますが、専門内容が多くあるので、人を眠らせる力が強いので、専門の話は絞って、最後の10分ほどで簡単にご紹介しようと思います。

多くの方が私のことをまだよく知らないと思いますので、最初に少し自分のことについて紹介をさせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

私の出身は中国の吉林省です、場所ですと、こちらは中国の地図で、東北のあたりにいます。一番大きい町は長春市です。気候は一年を通して穏やかで、夏に30度を超える日は一週間ほどしかありませんが、冬-20度になるのが普通です。

家族は五人家族で、両親、姉、兄がいます、父はエンジニアで、母は昔銀行、現在は大学で働いています。兄は実家で仕事、姉はアメリカで仕事をしております。そして、実家では一匹の猫を飼っています、いま8歳で、家族全員は愛猫家なので、みんなてかわいがっています。

さて、私の番ですね。私は現在22歳で、皆さんもご存じの通り、今は日本の大学で勉強しています。そして、趣味はハイキング、旅行、そしてグルメです。ハイキングが好きになった理由は、子供の頃、両親がよく山登りに連れて行ってくれたからです。最初は大変だ感じていましたが、だんだん慣れるとすごく楽しくなり、すっかりハマってしまいました。中国の実家にいるときも、よく山登りをしていましたし、日本に来てからもいくつかの山に登りました。今、計画しているのは富士山、そして南アルプスです。旅行も大好きで、日本に来てからの3年間でいろいろな場所に行きました。中国にいる間もあちこち旅行しましたし、世界中もいろいろ回りました。将来の目標は、世界一周旅行をすることです。

日本に来てからよく質問されているのですが、なんだと思います？それは「どうして日本に来たのですか？」というものです。きっかけが多すぎて、いつも答えるのがすごく難しいと感じています。

記憶をさかのぼってみると、私が初めて日本文化に触れたのは日本の映画でした。今でも覚えています、当時はDVDプレイヤーで、母親が本屋さんで宮崎駿さんの『千と千尋の神隠し』のDVDを買ってくれました。それが私にとって初めての日本のアニメーション映画でした。その映画を通じて、自分が住んでいる場所とは全く違う文化を体験し、とても魅了されました。それがきっかけで、いつか日本に行ってみたく思うようになりました。

高校の時、交換留学のチャンスがあり、一度申請してみたところ、まさか通りました。そのプログラムでは、中国全国から20の高校生が選ばれ、それぞれ日本全国の異なる場所に行かれます。まるでくじ引きのように、20人全員が異なる場所で、一年間日本の高校生活を体験するというものでした。

私が引き当てた場所は長崎県の壱岐市でした。長崎県といえば、たくさん島があるというイメージがあるかもしれませんが、そのうちの一つの離島が壱岐島です。こちらは地図です。壱岐市は長崎県に属していますが、福岡が一番近いです。

普通のフェリーで2時間半、速いジェットフォイルでも1時間が必要です。島にはコンビニが一個しかなく、唯一のカラオケはそのコンビニの中にありました。友達とよくそこに行きました。外の世界から切り離された田舎と言っても過言ではないと思います。

壱岐島に来てから、私は寮のような感じの場所に下宿し、毎日壱岐高校に通っていました。寮のような感じと言うのは、実際には寮ではなく、古い旅館でした。壱岐高校には専攻コースがあり、古墳について学ぶコースがありました。このコースでは全国から生徒が集まっていた。そのため、本州から来た学生たちのために、学校が島内の旅館と契約して、学生たちを泊めるという形でした。私もその一環で、一年間旅館に下宿して過ごしました。

振り返ると、その一年間の最初は本当に大変でした。最初は全く日本語が話せず、授業はもちろん、日常会話もほとんど理解できない状態でした。面白い話ですが、始めて来た時、旅館の外で散歩しようと思って「散歩します」と旅館のお母さんに声をかけたのですが、「何？」と言り返されました。おそらく、私の日本語アナウンスがおかしくて、通じなかったのかと思いますが。その時、どうにかして伝えようとしたのですが、旅館のお母さんが忙しそうだったので、最終的に諦めました。

学校では最初、留学生が珍しいので、みんなよく声をかけてくれましたが、3週間ほど経つとその新鮮さが薄れて、だんだんと話しかけてくれる人が少なくなっていました。その時、「このままでは本当に一人になってしまう」と感じました。言葉の壁があって、自分の考えや要求をうまく伝えられず、相手が何を話しているかも理解できない状況で、どうやって会話すればいいのかわからず悩みました。毎日部屋に戻るとつてました。楽しい留学生生活を無駄にたくないという思いが強くなっていきました。日本語で話すことはまだ難しかったのですが、とにかく皆の話を聞くことにしました。当時、電子辞書を持ち歩いていて、クラスメイトの話を調べながら少しずつ理解していきました。ときどき勇気を出して、会話に少しだけ参加することもありました。今振り返ると、当時の自分の姿はちょっと変だったかもしれませんが、クラスメイトは本当に優しいかなと思いました。

そのような日々を繰り返し、毎日少しずつ日本語を勉強し続けていました。日本に来てから2、3か月ほど経ったある日、突然、授業で先生の話している内容が理解できるようになりました。クラスメイトの会話も少しずつわかるようになり、その瞬間は本当に感動しました。今でもその時を思い出すと、不思議な気持ちになります。

その頃から、自分に少しずつ自信がついてきました。高校だけでなく、休みの日には島をどンドン歩き回り、島の住民や同級生たちとも仲良くなりました。また、僕が壱岐島に行ってから3か月後にアメリカから留学してきた男の子とも知り合い、その彼を通じて、島のロータリークラブの方々とも親しくなりました。彼も本当に面白くて、いい人でした。その時期、本当にたくさんの人にお世話になり、一年間は最高の経験となりました。楽しいことも悲しいこともありましたが、メディアや本で知る日本ではなく、自分の目で見た「本当の日本」を体験できました。

将来は、日本だけでなく、世界中の国々にも行って、たくさんの人と出会いたいと思います。

これから、私が現在大学で研究している内容を皆さまに紹介したいと思います。私は現在、近畿大学薬学部の生化学研究室に所属しており、DNAの解明や、RNAからタンパク質への翻訳を制御する研究を行っています。できるだけ専門用語を使わず、みなさんにわかりやすい言葉でお伝えしたいと思います。

まず、人間の体は何からできているかご存知ですか？そうです、一つひとつの細胞からできています。人間は平均して約37万億個の細胞を持っています。人間の体を大きな会社に例えるならば、37万億人の社員が昼も夜も働き続けているようなものです。結構ブラックな企業ですね。この社員たちが問題なく働いているからこそ、私たちは生きているのです。

もちろん、この37万億人の社員たちは、それぞれの部門で役割を分担して働いています。たとえば、肝臓では主に肝細胞が働いていますし、心臓では心筋細胞、血管では血管内皮細胞がそれぞれ働いています。もし、どこかの細胞がうまく働かなくなると、その部門の機能が低下し、人は病気になってしまいます。

私の研究は、これら一つひとつの細胞がうまく働けるようにすることを目指したものです。皆さんの中には、「すべての細胞が同じ構造をしているのか？」と疑問を持った方もいるかもしれません。もちろん、細胞によって違いはありますが、基本的な構造はみんな同じです。ここで、RNAとタンパク質の話に戻りますが、まずはDNAについてお話ししなければなりません。DNAという言葉より、遺伝子という言葉の方が皆さんには馴染みがあるかもしれません。

たとえば、病院で行われる遺伝子検査では、将来かかりやすい病気、たとえばがんなどを予測することができます。また、警察が血液から遺伝子を調べて犯人を特定することもあります。

では、遺伝子とは何でしょうか？遺伝子には2つの重要な役割があります。1つ目は、その人のすべての情報が書かれていることです。性格や体質などが記入されています。2つ目は、細胞の設計図として、細胞の行動を指示する役割です。

つまり、人が生きるために必要な行動の指示がすべて遺伝子に書かれているのです。

たとえば、今食べた食事がどのようにエネルギーに変わるか、得たエネルギーを体全体にどう分配するか、がん細胞を自殺させる方法や、外から侵入した異物(たとえば現在流行しているコロナウイルス)を排除する方法など、そのすべてが遺伝子に記録されています。不思議でしょう？

もし私たちが遺伝子のすべてを理解し、操作できるようになれば、どんなことが可能になるでしょうか？遺伝子を操作できれば、すべての遺伝子病を治すことができるかもしれません。もちろん、がんもなくなるでしょう。さらに、子どもが生まれる前に、受精卵に頭が良い遺伝子や性格が良い遺伝子、スポーツが得意な遺伝子(たとえば大谷選手の遺伝子)、背が高い遺伝子、長寿の遺伝子などを組み替えることで、スーパーベビーを作れるかもしれません。

残念ながら、現在の技術ではそれはできません。私たちはまだ遺伝子について知り始めたばかりで、すべての遺伝子の役割を把握しているわけではありません。一部のことはわかっているのです。それは、英語の文章の意味を理解したいのに、アルファベットしかわからないような状態です。

遺伝子操作の技術は持っているものの、それを実際に行くと、何らかの悪影響が出る可能性があります。

さらに、人の遺伝子を操作することは倫理的な問題があり、法律でも禁止されています。

では、遺伝子研究には意味がないのでしょうか？いいえ、そんなことはありません。

先ほど述べたように、病気を早期に発見する遺伝子検査や、今注目されている核酸医薬も、この技術が広く応用されています。核酸医薬とは、mRNA を利用して体内に投与し、特定のタンパク質を作るように指示を出す薬のことで、この方法で、免疫系に働きかけたり、体内の情報伝達をサポートすることで、さまざまな病気の治療に役立てられています。

☆☆☆ 新入会員歓迎会 ☆☆☆

2024年10月7日(月) 18:30～ 於:ホテルイト

親睦委員長 澤田 宗久

【多賀 保夫会員 前川 一成会員 廣 勇貴会員 歓迎会】

10月7日(月)18:30～ hotel it.にて9/2に入会された3名の歓迎会を総勢30名で開催いたしました。

岡本会長歓迎の挨拶の後、小山会員の乾杯でスタートし、皆さん和気あいあいとした雰囲気、たくさんの会員からご挨拶いただきました。

多賀さん、前川さん、廣さん、どうかこれから宜しくお願いいたします。



☆次回10月28日(月)例会予定

・委員会卓話:米山奨学

・指名委員会 6階「桃の間」 13:40～14:40

大阪心齋橋 RC 大阪船場 RC 合同親睦ゴルフコンペ

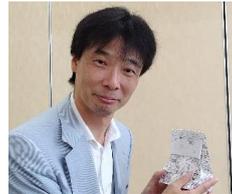
今年は、10月16日(水)、伏尾ゴルフ倶楽部にて開催されました(参加者18名)。週間予報ではこの日にだけずっと雨マークが出ていましたが、皆様の行いが良かったのか、自称晴れ女が2人そろったからか、お昼から太陽が少し顔を出す場面も？ただ曇り空ではありましたが、傘をささずことなく1日ラウンドできました。



朝礼が終わり、ティーグラウンドへ、すると中嶋幹事の恒例行事？ここ伏尾はティーマークが鶏です。右手にゆで卵をのせて親子写真撮影です。



クラチャンシーズンなので、この日のグリーンは11フィートでした。よく滑ります！皆さん苦勞されたご様子でした。さて成績はどうだったのでしょうか？いつもはニコニコへ寄付となる流れですが、今回は「お肉祭り」、入賞された方はご機嫌さんで賞品を持って帰られました。大阪船場 RC の成績は、優勝：松村さん、2位：甚田さん、5位：中村さん、7位：中井さん、BB：中嶋さんでした。今年も我々が大阪船場 RC より優勝者が！



やはり秋ですね。ゴルフ場は金木犀の香りで満たされていましたよ。中国では、金木犀のお花を蜂蜜につけた「桂花蜂蜜」というものがあり、とてもいい香りのする蜂蜜だそうです。晴れ女2人はゴルフそっこのけでお花集め！私は家に持って帰ってきれいに洗ってGINに漬けてみました。また直径30センチもある白いびっくりキノコも！これは食べてはいけませんね～。



10月度理事会報告

令和6年10月7日(月) 於:ホテル日航大阪 13:40～14:40

【承認事項】

1. 9月度会計報告 承認
2. 米山特別寄付金支払 14,000 円×41名=574,000 円 承認
3. 11月～入会希望について(倉咲羽杏様 瀬島京子様 森田真様 林英彦様) 承認
4. 令和6年9月「能登半島豪雨災害」支援について 承認
10/28～11/11 までボックスを置き、各会員が記名式で拠出する方法で行う。